



- [復習]**
- 返すのはいつでもいいと言ったけど、返さなくていいとは言っていない。
 - せっかく富士山の近くまで行ったのに、天気が悪くてよく見えなかった。
 - 忙しくても、メールの返事は必ず書きたい。

1 ~にもかかわらず

⇒～には影響されないで、あることをする。

- 水道工事の人たちは悪天候にもかかわらず、作業を続けている。
- 中村先生はお忙しいにもかかわらず、早く僕のレポートをチェックしてくださった。
- 足を痛めたにもかかわらず、村田選手はマラソンコースを最後まで走った。

❖ 名・普通形(ナ形)だーである・名だーである) + もにかかわらず

⚠ 全体として、前の事実に影響されることに対する驚き・意外感を表す。後には、話者の希望・意向を表す文や働きかけの文は来ない。

2 ~ものの・~とはいうものの

⇒～は事実なのだが、その事実から当然想像されることが起こらない。

- 明日の天気です。関東地方は晴れるものの、風が強いため寒く感じられるでしょう。
- 高価な着物を買ったものの、着るチャンスがない。
- 不景気とはいいうものの、人々の表情は明るい。
- 手術は成功したとはいいうものの、まだ心配だ。

❖ 動・形 普通形(ナ形)だーなーである) + ものの

名・普通形(ナ形)(だ) + とはいうものの

⚠ 事実または確実性が高いことにつく。後には、想像されるとおりではない・まだ問題がある、という意味の文が来る。働きかけの文は来ない。

3 ~ながら(も)

⇒～という状態から予想されることとは違う・「～けれども」と前置きする。

- 毎日この道を通りながら、ここにこんなすてきな店があるとは気がつかなかつた。
- 狭いながらも庭があるので、わたしは花を育てて楽しんでいます。
- あの子は子供ながら、社会の動きをよく知っていますね。

❖ 動・形 い・ナ形 /ーであり・名 /ーであり +ながら(も)

⚠ 状態を表す言葉につくことが多い。前後の主語は同じ。③はマイナスの状態を認めて前置きとして言う使い方。マイナス評価の言葉(小さい・わずかななど)につく。

4 ~つつ(も)

⇒～という心の動きとは、行動が違っている。

①早く返事を書かなければと気にしつつ、まだ書いていない。

②危険だと知りつつ、山道を登り続けた。

③体に良くないと思いつつも、毎日インスタント食品ばかり食べています。

❖ 動・形 +つつ(も)

⚠ 心の動きや言語活動に関係する動詞(思う・知る・言うなど)につく。後には、話者の推量・希望・意向などを表す文や働きかけの文は来ない。前後の文の主語は同じ。

5 ~といつても

⇒実際は～ということから想像されるイメージとは違っている。

①わたしは今おばの家に住んでいる。おばといつても母のきょうだいではなく、祖母の妹にあたる人だ。

②料理ができるといつても、わたしが作れるのは簡単なものだけです。

③今もわたしの仕事はきつい。でも、きついといつても、前の会社にいたときほどではない。

❖ 名・普通形 + といつても

⚠ 後には、「～からイメージされることとは違うという意味の文が来る。

6 ~からといって

⇒ただ～という理由だけでは、その理由から普通に予想されることとは成立しない。

①連休だからといって、デパートに勤めているわたしたちは休めるわけではない。

②好きじゃないからといって、食べ物をこんなにたくさん残してはいけませんよ。

③忙しいからといって、睡眠をちゃんととらないと、体を壊しますよ。

❖ 普通形 + からといって

⚠ 「～だから当然…だ」という文を否定する言い方。後には、部分否定の表現(～とは限らない・～わけではない・～とはいえないなど)が来ることが多い。



1

1 彼は母親が()にもかかわらず、毎日遊び歩いている。

- a 入院 b 入院中だ c 入院中である

2 「うるさい」と注意されたにもかかわらず、みんな()。

- a おしゃべりをやめない b 黙っている c しばらく静かにした

3 このような大雨にもかかわらず、()。

- a 皆さん、集まってください b みんなで集まりましょう
c ようこそお集まりくださいました

2

1 兄はいい会社に()ものの、仕事にはあまり熱心ではない。

- a 就職する b 就職した c 就職

2 カンさんの気持ちは()ものの、彼の言うとおりにはしたくない。

- a 理解できない b 理解できなかった c 理解できた

3 今度の旅行、参加申し込みをしたものの、()。

- a 行くかどうかまだ迷っている b 行かないことにしよう
c キャンセルをお願いします

3

1 海の近くに生まれながら、わたしは()。

- a 魚が好きだ b 魚が好きではない c 魚とともに生きてきた

2 彼女は小さい子供が3人もいながら、()。

- a 夜遅くまで外で働いている b 子供を大切に育てている
c いつも子供と一緒に

3 大雨が()、まり子は自転車で出かけた。

- a 降りながら b 降るとわかっていたながら
c 降りそうながら

4

1 つまらない番組だと思いつつ、()。

- a 最後まで見てしまった b 途中で見るのをやめた

- c いい番組はほかになかった

2 彼はすべてを知りつつ、()。

- a だれも彼に本当のことを聞こうとしなかった b だれにも本当のことを話そうとしなかった

- c みんなは何も知らなかつた

3 悪いと知りつつカンニングを()。

- a してしまった b するな c してみよう

5

1 夏休みといつても、()。

- a 1か月も休める b 休めるのは2日しかない

- c やりたいことがいろいろある

2 年をとっているといつても、父は()。

- a もう90歳だ b 定年退職になった c まだとても元気だ

3 彼と仲がいいといつても、()。

- a 結婚は考えていない b 結婚を考えている

- c よくいろいろなことを話す

4 ()といつても、前に何回か会ったことがあるだけです。

- a 彼女とは親しくない b 彼女を知らない c 彼女を知っている

6

1 子供だからといって、()だめだ。

- a 甘やかしては b もっと優しくしなければ c 大人と同じに扱っては

2 成績がいいからといって、()。

- a 就職は心配ない b 就職ができない c 就職ができるとは限らない

3 何をしても自由だからといって、人に迷惑を()。

- a かけないつもりだ b かけなかつた c かけてはいけない

1~6

1 父は会社を経営しています。会社()社員は6人だけです。

- a にもかかわらず b といつても c だからといって

2 あの人は事実を()、わたしには何も言わなかつた。

- a 知つていながら b 知つているといつても c 知つているからといって

3 いつかスイスに行ってみたいと()、なかなか行くチャンスがない。

- a 思うといつても b 思いつつ c 思うからといって

4 工事費が高い()、この施設はもう3回も建て直しをしている。

- a にもかかわらず b といつても c ながら

5 春が()、まだ寒い日が続く。

- a 来たからといって b 来ながら c 来たとはいいうものの